

名古屋東海クラブと根の上キャンプ場

1. 根の上キャンプ場整備の取り組み

名古屋東海ワイズメンズクラブは創立 20 周年を記念して厨房棟を名古屋YMCA根の上キャンプ場に寄贈した。40 周年の時にはトイレ棟を、その翌年タカラキャビンを寄贈した。(タカラキャビンは遠藤彰一君の尽力による)

名古屋YMCAの会員の心の故郷である根の上キャンプ場を、いつも心地よく使えるように環境の整備に取り組んでいる。

雑木を間伐し、多目的広場の整備、雑草・熊笹の除去、キャビンなどの外壁のペンキ塗り、遊歩道の整備などに取り組み、冬期を除きキャビンなどの清掃、風入れを行っている。



(写真①)



(写真②)

2. 厨房棟とトイレ棟

1987 年、東海クラブ創立 20 周年を記念して寄贈した「厨房棟」はキャンパーの給食に大いに役立ってきたが、現在も「根の上まつり」などで活躍している。40 周年を記念してYMCAの野外活動の拠点として「根の上キャンプ場」が復活することを願って「トイレ棟」を寄贈することになった。

○トイレ棟建設打ち合わせ	2007.03.24
根の上ワーク・キャンプ場整頓	2007.04.30
トイレ棟完成・ワーク（防腐液塗布）	2007.05.12
40 周年記念例会・トイレ棟寄贈	2007.05.19～20
ワーク（防腐液塗布）	2007.07.07～08
ファミリーデーキャンプ	2007.09.01～02

3. タカラキャビン建設とメシヶ原などの整備

老朽化したキャビンを見て、遠藤君がキャビンを新しく建設しようと呼びかけ、私財をクラブに寄付し、「タカラキャビン」が誕生した。

○タカラキャビン起工式・メシヶ原雑木伐採	2008.04.05
タカラキャビン完成・雑木伐採と処理	2008.04.26

これを機に、YMCA会員の心の故郷「根の上キャンプ場」を取り戻すべく毎年ワークを計画し、

実施してきた。

2008.06～2011.05 作業内容

切り株除去<写真④>・雑草刈り・入り口道路の雑木間伐・キジヶ原周辺の間伐<写真⑤>・キャビン屋根の落ち葉の除去・防腐ステイン塗布<写真⑥>・通路砂利敷設・入り口道路砂利敷設・メシヶ原表土(腐葉土)除去・砕石敷設・厨房棟壁塗装など。



(写真③)



(写真④)



(写真⑤)



(写真⑥)

4. 今後の計画

メシヶ原に砂利を敷設し、駐車場などに活用する。遊歩道をつくり自然観察に役立てる。年 5～6回はキャンプ場での作業(ワーク)を計画します。



(写真⑦)



(写真⑧)

根の上キャンプ場でワークをしよう。東海クラブに入りませんか。